

News Release

2014年1月29日

akebonoのブレーキ部品を搭載するGM社のシボレー・シルバードが 北米トラックオブザイヤーを受賞

Akebono Brake Corporationは、2014北米トラックオブザイヤーに2014年モデルのシボレー・シルバードが選ばれたことを称賛します。シボレー・シルバードにはakebonoのファウンデーションブレーキ部品が搭載されており、高いブレーキ性能、ローターの長寿命化および低ノイズと低振動の実現に貢献しています。

Akebono Brake Corporationのエグゼクティブ・バイスプレジデントのヘイドリアン・ローリ (Hadrian Rori) は次のように述べています。「シルバードがトラックオブザイヤーに輝いたことを祝福します。akebonoにとってもGM社と協力し、受賞車への技術提供ができたことを誇りに思います。」

akebono はシルバードのキャリパー、ローターおよびブレーキパッドを含むファウンデーションブレーキ部品を GM 社と共同開発しました。GM 社に供給された akebono のローターは軟窒化処理 (FNC 処理) がされています。FNC 処理では、発生期の窒素原子と炭素原子がローター材料の鉄格子に入り込むことで化学反応を起こし、ローター表面に硬い層を形成します。この処理を施すことで、ローターの錆を防ぎ、ローター寿命を延ばします。FNC ローターを採用することで、業界最高基準の低ノイズと低振動および著しく改善されたローター寿命を享受できます。

シルバードには四輪とも akebono の銅レスおよびノンアスベストのブレーキパッドが搭載されています。新しい摩擦材によってブレーキの寿命を延ばし、ノイズとブレーキダストを最小限に抑えます。銅の使用量は 2021 年 1 月に施行される新基準を満たしています。

シルバードに搭載された akebono のブレーキ部品は、2014 年モデルの GMC シエラにも搭載されています。これらの部品は米国ミシガン州ファーマントンヒルズ市にある akebono の開発拠点において GM 社と共同開発され、北米で生産されています。

akebono は、グローバルサプライヤーとして、完成車メーカーの要求を超え、エンドユーザーに満足されるブレーキ部品をこれからも提供していきます。当社の製品は 270 以上の新車モデルに採用されており、低ノイズ、ノンダスト、長寿命において高い評価を得ています。補修品市場では OEM ブランドとしての高品質と信頼を評価され選ばれています。